

津久見市議会だより

第 82 号

令和5年9月 定例会
令和5年11月1日 発行

編集発行
大分県津久見市議会 ☎0972-82-9518

題字は津久見高校書道部です

来年度の統合に向けて 第一中学校・第二中学校 最後の体育祭



第二中学校



第一中学校

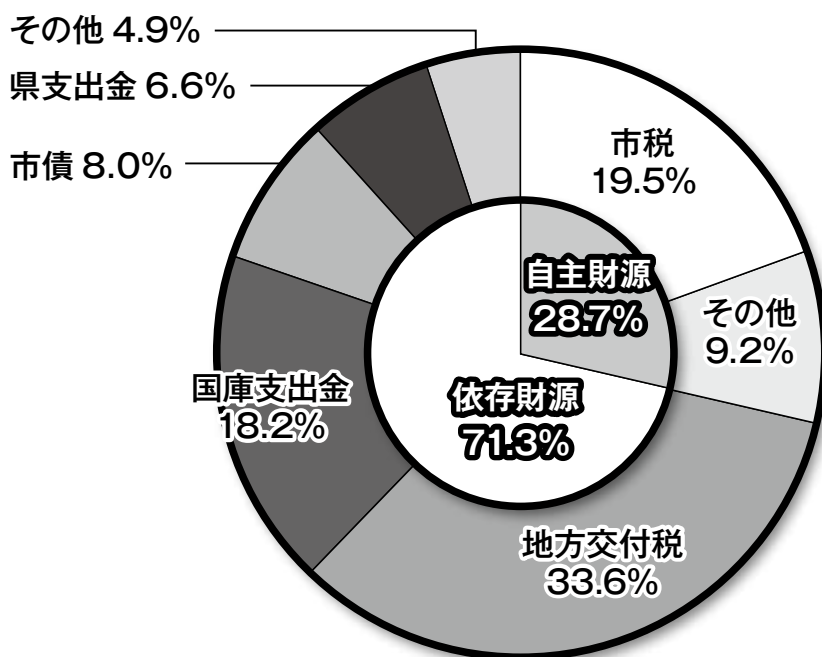


- ◎ 令和4年度の決算 P 2
- ◎ 市政を問う（一般質問） P 7
- ◎ つくみの宝 P16

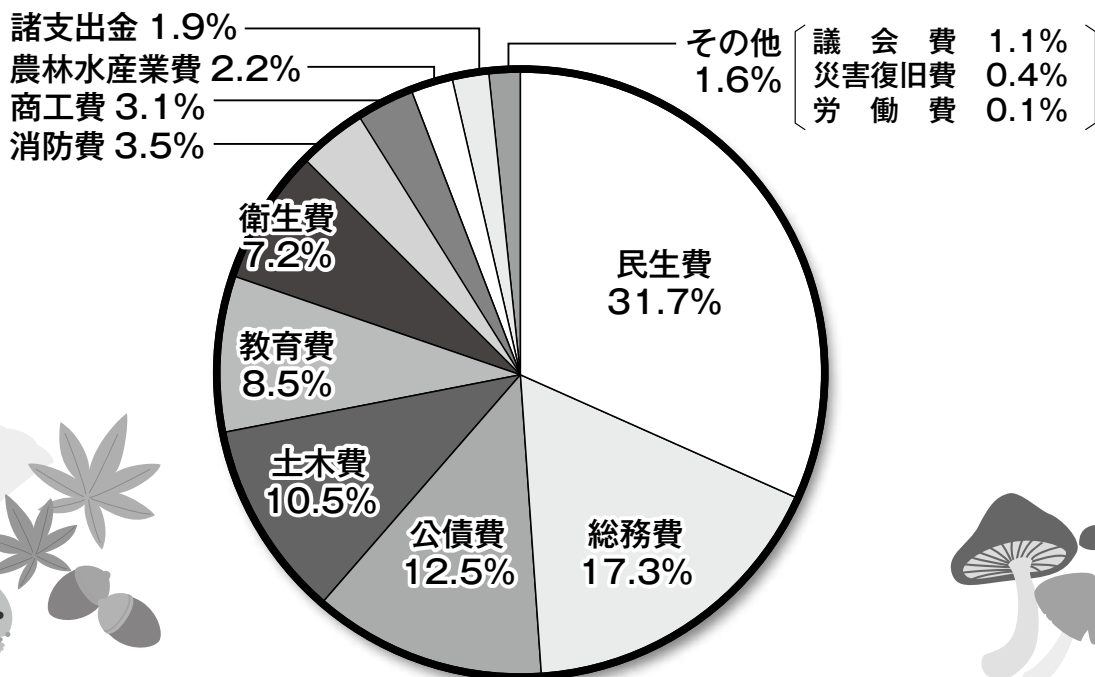
特集 108億円の使われ方!!

令和4年度決算は、歳入決算額 112 億 5,185 万 4 千円、歳出決算額 108 億 2,656 万 6 千円、歳入から歳出を差し引いた形式収支は 4 億 2,529 万 8 千円で、2,444 万 8 千円を繰り越し事業の財源としているので、実質収支は 4 億 85 万円の黒字決算となっています。

一般会計 歳入 112 億 5,185 万 4 千円

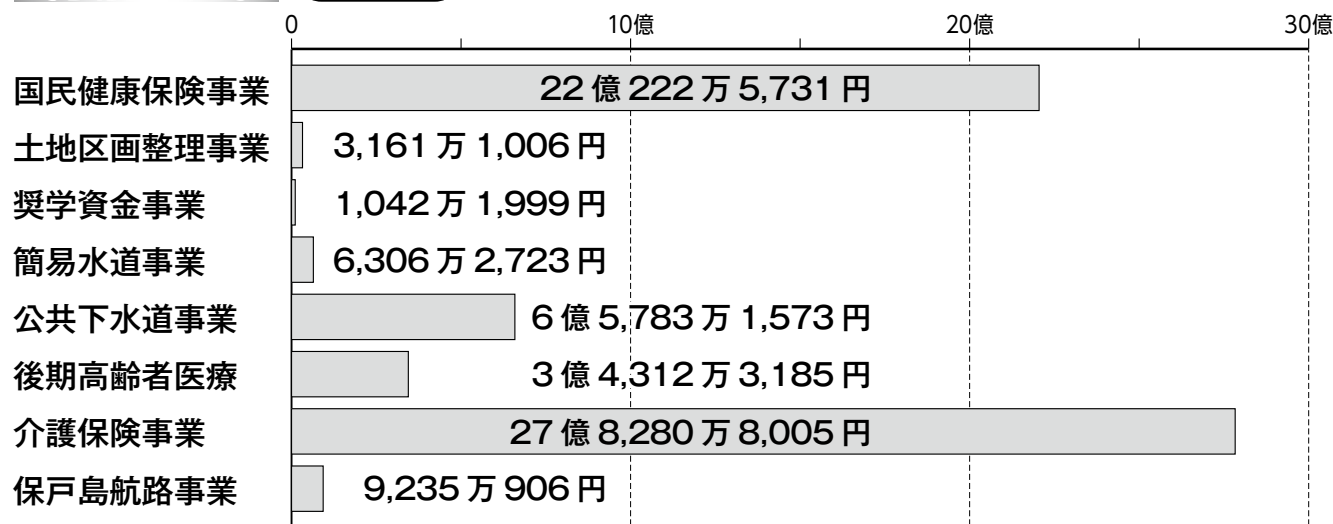


歳出 108 億 2,655 万 6 千円



令和4(2022)年度決算

特別会計 歳出額



水道会計

水道事業費用	2億9,761万8,921円
資本的支出	2億9,764万7,811円

ふるさと納税の使いみち

1億3,500万円・26事業で活用

活用額 300 万円以上の事業

○ 福祉まるごと支援事業	300 万円	(事業費総額 2,256 万 8 千円)
○ 保育所運営費	500 万円	(事業費総額 4 億 6,025 万 7 千円)
○ 母子保健健康診査事業	300 万円	(事業費総額 550 万 1 千円)
○ 図書購入事業 (市民図書館)	300 万円	(事業費総額 500 万円)
○ 新築祝い品	500 万円	(事業費総額 549 万 4 千円)
○ 移住者居住支援事業補助金	300 万円	(事業費総額 776 万 8 千円)
○ 特別保育事業 (延長保育ほか)	300 万円	(事業費総額 1,082 万 6 千円)
○ 放課後児童クラブ委託事業	400 万円	(事業費総額 2,132 万円)
○ 小中学校特別支援員配置業務委託料	900 万円	(事業費総額 1,157 万 8 千円)
○ ふるさと納税支援業務	5,550 万円	(事業費総額 6,048 万円)
○ 企業立地促進事業	1,680 万円	(事業費総額 2,086 万 9 千円)

主要施策における重点事業

つくみ福祉まるごと支援事業 …………… 2,256 万 8 千円

地域住民の困りごとを「まるごと」受け止め、多機関が連携し、課題解決に向けた支援体制を整備。

津久見高校地域振興協議会 助成事業 …… 296 万 8 千円

市内唯一の高校である津久見高校の振興を推進する協議会に対して支援することで、高校の魅力向上と情報発信を行った。

有害鳥獣対策事業 …………… 1,712 万 7 千円

農作物に多大な被害を与えるイノシシ、シカ、サル等有害鳥獣の捕獲に対して報償金を支給。また、パトロールを実施し、被害の防止を図った。

企業立地促進事業助成金 …………… 2,086 万 9 千円

企業誘致・立地および社宅整備に伴う設備投資を支援することで、産業振興、地域活性化につなげるとともに若者定住を促進。

定住促進対策事業 …………… 1,559 万円

- 新築奨励・市内消費喚起事業 …………… 549 万 4 千円 (15 件)
- 空き家情報バンク業務支援委託料 …… 27 万 2 千円
- 移住応援給付金 …………… 776 万 8 千円 (26 件)
- 新婚・子育て世帯家賃補助 …………… 127 万 9 千円 (新婚 2 件・子育て 8 件)
- 結婚新生活支援事業 …………… 67 万 7 千円 (2 件)
- 中途就職等支援事業 (コロナ予算) …… 10 万円 (1 件)



サルパトロール車



津久見高校 津高祭体育の部

9月定例会

会期：9/4~10/13
(40日間)

総務常任委員会

9月14日、本委員会に付託された3議案、
請願2件および意見書1件について審査を行
いました。

●議案第81号 津久見市火災予防条例の 一部改正について

説 蓄電池設備は、対象火気設備等の位置、
構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱い
に関する条例に定められており、規制の単位
や蓄電池設備の特徴に応じた見直しが行われ
たため所要の改正を行うもので、審査の結
果、全会一致で原案のとおり可決されました。

●議案第82号 津久見市特殊勤務手当条例 の一部改正について

説 新型コロナウイルス感染症における、感
染症の予防及び感染症の患者に対する医療に
関する法律の位置付けが変更されたため、所
要の改正を行うもので、審査の結果、全会一
致で原案のとおり可決されました。

●議案第87号 津久見市辺地総合整備計画 の変更について

説 令和2年度から5年間の保戸島辺地に係
る公共的施設の総合整備計画について、保
戸島地区配水管布設替工事費の増額、仁宅浄
水場環境整備事業、保戸島診療所医療機器整
備、保戸島航路船舶の設計費用等の追加を行
うもので、審査の結果、全会一致で原案のと
おり可決されました。

●請願第2号 インボイス制度の実施延期を 求める意見書を政府に送付することを求める 請願書について

説 委員より、インボイス制度を導入する目
的を、リスクだけでなくメリットも含め、総
合的に検討していくべきとの反対討論があ
り、挙手による採決の結果、不採択されました。

●請願第3号 健康保険証の廃止をしないよ う求める意見書を政府に送付することを求め

る請願書について

説 委員より、マイナンバーと健康保険証を
紐づけることのリスク面だけで廃止を求める
にはとの反対討論や、いずれは健康保険証の
廃止に向かうが、時期がまだ早いのではとの
賛成討論があり、挙手による採決の結果、不
採択されました。

●意見第4号 地方財政の充実・強化に関す 意見書(案)について

説 2024年度の政府予算と地方財政の検討
にあたって、歳入・歳出を的確に見積もり、
地方財政の確立をめざすことを求め意見書を
国に提出するもので、全会一致で原案のと
おり可決されました。

社会文教建設常任委員会

9月14日、本委員会に付託された4議案
について審査を行いました。

●議案第80号 津久見市簡易水道事業の設 置等に関する条例の全部改正について

説 令和6年4月1日から地方公営企業法の一
部を適用するため、簡易水道事業を公営企
業会計化することを目的とした所要の改正を
行うもので、審査の結果、全会一致で原案の
とおり可決されました。

●議案第83号 津久見市子ども医療費の助 成に関する条例の一部改正について

説 0才から中学生までの医療費の自己負担
分を全額補助する対象者を高校生等まで拡充
するもので、審査の結果、全会一致で原案の
とおり可決されました。

●議案第84号 津久見市特定教育・保育施 設及び特定地域型保育事業の運営に関する基 準を定める条例の一部改正について

説 令和5年3月31日内閣府令が公布され
たことを踏まえ、項の削除や追加など所要の
改正を行うもので、審査の結果、全会一致で
原案のとおり可決されました。

●議案第93号 財産の取得について(津久 見市学校給食共同調理場(増築部分)用備品

一式の購入)

説 今回の購入契約金額が 4,290 万円であることから、地方自治法の規定により、予定価格が、2,000 万円を越える場合は議会での議決を要するため審査が行われ、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決されました。

予 算 常 任 委 員 会

9 月 15 日、本委員会に付託された 2 議案について審査を行いました。

●議案第 85 号 令和 5 年度一般会計予算の補正について

説 2 億 117 万 7 千円を追加し、予算の総額を 141 億 7,294 万 8 千円とするもので、補正の主なものとして、新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用で 4,240 万 4 千円、農林水産業費の経営体育成基盤整備事業県営事業負担金 875 万円、商工費では商店街等エネルギー価格高騰対策支援事業補助金として 1,200 万円、土木費の都市計画総務費では、旧自動車協会解体費用 1,579 万円、教育費の学校統合費は、第一中学校の校舎等整備工事費に 8,000 万円、災害復旧費の市道八戸線復旧工事費 500 万円等が各々計上されており、それぞれに質疑・答弁が行われ、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決されました。

●議案第 86 号 令和 5 年度津久見市水道事業会計予算の補正について

説 収益的収入額の予定額を 600 万円追加し、予算総額を 3 億 7,450 万 5 千円とするもので、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金に伴う水道施設電気料高騰支援に対する一般会計からの増額で、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決されました。

10 月 13 日、本委員会に付託された 1 議案について審査を行いました。

●議案第 94 号 令和 5 年度一般会計予算の補正について

説 補正総額 22 億 1,681 万円

年度内の着工を目指していた新庁舎建設は、入札が不調に終わったため、来年度の着工へ方針を変更したものです。審議の結果、継続審査となりました。

そ の 他 の 議 案 等

●議案第 88 号 人権擁護委員候補者の推薦について

説 江藤善文氏（再任）を推薦するため、議会の意見を求めるものです。

結 全会一致で同意しました。

●議案第 89 号 津久見市教育委員会委員の任命について

説 甲斐みどり氏（新任）を任命するため、議会の同意を求めるものです。

結 全会一致で同意しました。

●議案第 90 号 津久見市公平委員会委員の選任について

説 宇都宮雅春氏（新任）を選任するため、議会の同意を求めるものです。

結 全会一致で同意しました。

●議案第 91 号・92 号 津久見市固定資産評価審査委員会委員の選任について

説 竹尾久信氏（再任）、高崎計臣氏（新任）を選任するため、議会の同意を求めるものです。

結 全会一致で同意しました。

●議案第 95 号 津久見市教育委員会教育長の任命について

説 後藤榮一氏（豊後大野市出身）を任命するため、議会の同意を求めるものです。

結 採決の結果同意しました。



市政を問う 一般質問

9月12日(火)・13日(水)

8 議員が登壇 傍聴者延べ 34 名



顔写真横の
二次元コードから
各議員の一般質問
の動画をご覧いた
だけます。

津久見市議会録画映像インターネット配信▷ <http://www.kensakusystem.jp/tsukumi-vod/index.html>

新庁舎の再入札、 更なる市の財政出動は

きくち しょういち
菊池 正一



問 新庁舎入札不調に至る経緯と今後の対応は

答 入札期限日に、建設主体工事の入札がなかったため、電気設備工事、機械設備工事も入札を取りやめました。主な原因としては、「全国的な物価高騰に加え、県内で工事金額が高騰し、予定価格の範囲内に収まらなかったこと」や「建設主体工事で、共同企業体の登録が1件だけであったこと」などが考えられます。現在は、「設計額の変更」と「入札参加資格要件の緩和」の両方で対応を進めています。また、予定価格についても現在の物価高に対応した金額となるよう、県に相談しながら進めていきます。今後は、総務省の「緊急防災・減災事業債」の事業期間が令和7年度までであることから、今年度中に入札を経て建設工事に着手し、令和7年度中に供用開始できるスケジュールで実施していきたいと考えています。国や県と協議し、津久見市

の財政負担が抑制できるよう努力します。

中央町活性化に向けた明確な指針を！

問 中央町再生に向けた方向性は

答 中央町では、飲食店に対する取組や朝市などが開催され、さらに「海風音楽庵」など、地域の方による活性化も行われています。今後の持続的な事業展開により「港まつり」「扇子踊り大会」など市を代表するイベントとの相乗効果が期待されます。中央町の再生に向け、ハード事業を着実に進めながら、地域や民間団体が活動するためのソフト対策事業を継続して取り組んでいきたいと考えています。

答弁では、中央町商店街エリアの活性化策はイベント展開の推進にとどまり、土地の有効活用など街づくりに向けた具体的な指針は、何ら示されませんでした。

子ども達の安全・安心のために!!

う え だ し ほ
植 田 志 ほ



住む・働く・産んで育てるの取り組みについて

問 地域の方々によるサポート体制は

答 地域で子育て世帯を支援する取組である津久見市ファミリー・サポート・センター事業を令和3年度にスタートしています。

冠婚葬祭や通院、また、リフレッシュや送迎に活用できる会員制の事業です。生後6か月から小学6年生までのお子さんがある方に活用していただけます。

問 児童クラブの現状と今後の在り方は

答 市内4児童クラブは、利用者の割合は30～64%と学校によりばらつきがありますが、子どもを見守る指導員の人材不足が課題です。引き続き、よりよい形で継続できるように進めていきます。

子どもを取り巻く教育環境について

問 熱中症対策・年間スケジュールの問題は

答 学校における次年度の年間行事計画は、2学期末～3学期中頃にかけて作成します。昨今の夏の暑さを鑑み、体育祭・運動会の時期を検討する必要があると感じています。各学校の各行事の開催が、児童生徒や保護者の方の負担にならないように見直していきます。

問 ラーケーションの取り組みについては

答 現在、保護者の都合での欠席は「事故欠」としての扱いですが、導入することで有効に機能することができるのかの研究が必要と考えています。

新庁舎建設の今後の計画をどうするのか

ま る き か ず や
丸 木 一 哉



問 現在の進ちょく状況はどうなっていますか

答 入札不調の主な原因としては「全国的な物価高騰に加え、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類となった影響により、建設・建築業の需要が増加傾向」となり、県内でも関連する業者が不足するなど工事金額が高騰し、予定価格の範囲内に収まらなかったことや、建築主体工事で、共同企業体の登録が1件だけであったことなどがあげられます。

「設計額の変更」については、更に削減できる箇所を検討するため、実施設計の修正業務委託を実施しています。

問 今後の予定についてはどうなりますか

答 財源的に有利な総務省の地域債である「緊急防災・減災事業債」の事業期間が、令和7年度までの制度となっていることから、今年度中に、入札を経て建設工事に着手し、令和7年度中に

供用開始ができるスケジュールでいきたいと考えています。

問 庁内におけるパワーハラスメント行為防止対策はどうなっていますか

答 これまでも職員研修を行ってきましたが、加害者に悪気がなく、嫌がっていると気づいていない場合も多く、普段の行動や発言を振り返る意味からも、8月30日に全職員を対象にハラスメント研修を行いました。

問 第三者機関の設置を考えていますか

答 相談窓口としての第三者機関は現在設置しておりませんが、案件が発生した時には、他自治体の例を参考にするなど適切に対処していきます。

この他に、「川野市政2期目の成果と課題について」と「3期目の意欲は」について質問しました。

消防団員の年額報酬を標準額に

ちねん とよひで
知 念 豊 秀



問 令和3年4月13日付けで消防長官の通知が発出されました。災害(火災・風水害等)に関する出動報酬の標準的な額(1日当たり8,000円)とすることへの見解と、年間報酬標準額は36,500円となっていますが、いつから実施するのかお答えください

答 年額報酬については、令和5年4月1日から、団員一人当たり23,000円、出動要請のあった訓練や出初式の場合1回につき1,500円を支給しています。今後も、団員の処遇改善を図り、団員の確保を図るために報酬等について、消防団としっかり協議・検討を行います。

問 ジェンダー平等の観点から、女性消防団に加入しやすい取組はどうしていますか

答 女性が参加しやすいように機能別消防団員制度を開始し、現在11人が在籍、子どもや高齢者に配慮しながら火災予防の広報活動を行っています。

地球温暖化対策について

問 地球温暖化対策の抜本的強化をめざす観点から津久見市にとって、緊急に解決しなければならない死活的問題です。

2019年大分県市町村のCO₂排出状況の資料を見ると、津久見市民1人当たりの二酸化炭素排出量が、県下1位となっています。2050年の実質ゼロの目標に間に合いますか

答 国の定めている特定事業所は8か所ありますが、市内企業全体の取組では、2050年にサプライチェーン全体でのカーボンニュートラル実現をめざすことを公表しています。

学校給食無償化について

問 全国では、491の自治体で無償化になっており、大分県下でも各市が無償化に向かっていきます。本市でも実現できないかと質問しました。

ふるさと納税取組の強化を!

うちだ たかお
内 田 隆 生



ふるさと納税について

問 今年6月以降の取組について

答 効率的な宣伝広告の実施、ポータルサイト等の見せ方の見直し、掲載サイト1社の追加、返礼品の6品目4事業者の追加や認定農業者への説明会の開催、加えて全庁体制で取り組み、寄附額は8月末現在で対前年度比107.8パーセント、伸びております。

問 今後の取組について

答 インスタなどでインフルエンサーを活用するため2者と交渉中、掲載サイトをさらに2社追加、在京津久見人会や同窓会等へチラシ配布を行う予定です。

地域おこし協力隊について

問 現在の隊員の活動状況について

答 就農を目的とした男女2人については、それぞれ千怒区、中田区の指導実績のある認定農業者のもとで、現地や座学での農業研修を受けており、他の生産者とも積極的に交流をしながら、地域振興を担う人材としても着実に成長しております。もう1人の男性は、地場産品を活用した商品開発をメインとして、様々な方と交流を深めながら、市内で実際に商品開発を行っている方の下で、学習を始めております。また、キャンプイベント等に参加・主催するなど、その主体性と多角的な活動により、地域振興の中核的な人材となる意欲を見せています。

問 今後の予定について

答 就農を目的とした男女2人は、一緒に栽培を始める予定で、卒業後に栽培する園地、倉庫等も確保でき、就農に向け着々と準備が進んでいます。今後は、さらなる隊員の募集や後継者のいない飲食店などの事業継承のミッションなども検討していきます。

ひとり暮らし高齢者に声かけを

の だ かずひろ
野 田 和 廣



問 声かけ体制づくりの考え方は

答 一番小さい範囲の隣近所での声かけ・支え合いの輪が地区全体に広まる、地区社協が描く「向こう三軒両隣」のような取組による声かけが理想と考えています。

その第一歩として、生きがいや楽しみを目的とした活動を活発に行っている方々に、声かけの必要性を理解していただくような取組から気運を高めてまいります。

その他「ふれあいいきいきサロン」の必要性や少しでも多くの方を参加させる方策などについて質問しました。

かたや、スタッフの高齢化や担い手不足で、現状を維持することも困難な地域があることも認識しました。

問 民生委員・児童委員は活動過多になっていないか

答 民生委員・児童委員の皆さんの活動は多岐にわたり、その活動の多さにつきましては、我々も以前から課題と認識しております。

問 処遇改善が必要ではないですか

答 関係する多くの機関が関わり、支え合う取組を進めることで、結果として民生委員・児童委員さんの負担軽減につながるものと考えます。

今後にも必要に応じ活動内容を見直し、なるべく負担のない新たなカタチにすることができないかなど、関係者で相談していきたいと思います。

その他、活動費等の増額や現役で働いている方になっていただく必要性などを質問し、人材確保は重要な課題であることをお互いに確認しました。

市民の意見を市政へ

くらはら ひでき
倉 原 英 樹



問 地域懇談会でどのような意見が出されましたか

答 市内全区、26か所をまわり、延べ522人の方に御参加いただきました。新庁舎に関して「将来の財政負担は大丈夫なのか」「津波対策は、避難ビルとしてどのように活用するのか」、街なか観光拠点については、「観光客が日帰りにならないように考えてほしい」、「つくみミカンを売る、買える明確な場所が欲しい」などの意見がありました。

その他の意見として、「人口減少問題」や「空き家対策」、「定住対策」、「公共交通の不足」、「新設中学校の通学路の整備」、「県道・市道の整備」などの意見がありました。

問 地域懇談会で出された意見を公表する予定は

答 個人や地区が特定される可能性があるので、個別の内容については、公表は差し控えさせて

いただきますが、今回の中心テーマである重要な御意見等に関しては、可能な限り市報等で市民の皆様にお知らせすることも検討しています。

問 市職員の副業について

答 市職員は、市民のために働く奉仕者としての役割があるため、基本的には副業ができません。

しかし、任命権者（市長、教育長、消防長等）の許可を受けて副業をすることは可能です。

ただし、地方公務員として信用を失わない活動、情報漏洩のリスクがない活動、本業に支障をきたさないなど活動の範囲が決まっています。つまり、規定の範囲内であれば、市職員の副業は可能とされています。

その他、放課後児童クラブの現状について質問しました。

唯一のライフライン!! 保戸島航路の維持!!

しまだ まさる
島田 勝



問 委託運航期間終了予定、来年10月以降の使用船舶・便数・運賃などについては

答 来年10月以降の運賃や便数は、現時点で決定していませんが、本航路は国庫補助航路であることから、常に航路改善を目指していく必要があります。その中で、運航便数の減便、運賃改定は議論の1つになります。そうならないためにも、利用者を減らさない取組が必要です。使用船舶については、現在2隻体制で運航していますが令和6年9月末をもって、契約期間が終了し、船舶の運航体制も含め、契約期間の延長を第一に、航路を途絶えさせることのないよう協議・検討していきます。一方で2隻とも老朽化が進んでおり、運航のほとんどが定員以下であることから、小型船舶の建造も並行して検討していきます。

国内最大規模の観光キャンペーンで、津久見を売り込め!!

問 来年4月から6月の福岡・大分デスティネーションキャンペーンに向けた、本市のPR・取組については

答 本年5月10日にビーコンプラザで行われた全国宣伝販売促進会議でブースを出展し、ひゅうが井やモイカなどの食観光、つくみイルカ島、保戸島ツーリズム、四浦半島河津桜の桜観光、つくみ港まつり等のイベント、お土産、スイーツ、飲食店舗の紹介などをアピールし、市内おすすめ周遊プランを提案するとともに、石灰石・セメント産業を軸とした産業観光について、VRゴーグルを使用したバーチャル体験もPRしてきました。今年度は9月28・29日に商談会等を行う予定なので、更なるPRを行います。

10/2(月)レンプラントホテル大分

大分県市議会議長会

退任役員表彰式及び議員研修会

退任役員表彰式

高野 幹也 議員（前市議会議長会理事）



表彰を受ける高野幹也議員

議員研修会



松本 久美子 氏

「ハラスメント防止の留意点 ～健康で働き続けられる職場づくり」

講師：松本 久美子 氏（フリーアナウンサー）

「AI の普及による生活、地方行政への影響と 課題 ～Chat GPT による新たな可能性」

講師：長谷川 文雄 氏（明治大学名誉教授・IT 評論家）



長谷川 文雄 氏

議案の賛否表

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

○：賛成 ●：反対 棄：棄権 欠：欠席

議案名	植田 志ほ	野田 和廣	内田 隆生	島田 勝	倉原 英樹	丸木 一哉	菊池 正一	井戸川 幸弘	黒木 章三	宮本 和壽	高野 幹也	知念 豊秀
請願第2号 インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める請願書	●	●	●	●	●	●	●	●	議 長	●	●	○
請願第3号 健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書	●	○	●	●	●	○	●	●		●	●	○
認定第1号 令和4年度一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	●
認定第7号 令和4年度津久見市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	●
議案第95号 津久見市教育委員会教育長の任命について	○	●	○	○	○	●	○	○		○	○	●

踊った! 打った! 走った!

津久見扇子踊り大会



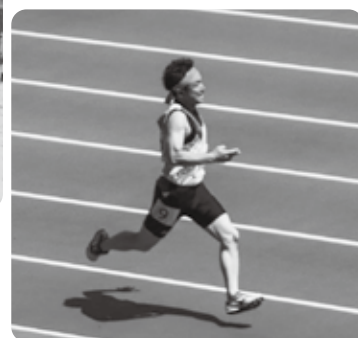
第 60 回津久見扇子踊り大会が、8 月 19 日に津久見駅前広場で開催され、20 団体 520 人が参加し、「扇子踊り」「津久見音頭」「三勝」を踊りました。

津久見市議会も全員で参加し、優雅で華麗な舞を披露しました。

今年は駅前での開催ということで、開催中にはお客様もお店に入り、飲食をされながらの観覧となり、今までとはまた違った形でにぎわっていました。街中での開催は、とても準備が大変だったとは思いますが、街も賑やかになり、踊り子としても、とても楽しく踊ることができました。

「がんばって～!」や「暑いやろ～」と扇いでくださったり、手を振って応援してくださった市民の皆様、ありがとうございました。

県民スポーツ大会



第 76 回大分県民スポーツ大会が開催されました。津久見市議会は、議員ソフトボール（9 月 2 日～3 日、別府市）と、議員陸上（9 月 10 日、大分市）に参加しました。

議員ソフトボールは、県議会を対戦相手に迎え、終盤 11 点差を追い上げ逆転しましたが、最後にはサヨナラ逆転負けを喫しました。悔しい思いをしましたが、「次こそは!!」と気持ちを新たにしました。

また、9 月 10 日には議員陸上が行われ、議員リレーは残念ながら表彰台を逃しましたが、個人戦では島田議員が 6 位と健闘しました。

応援に来てくださった皆様、ありがとうございました。

DXに向けた取組を!

令和5年8月3日(木)に、議会運営委員会の委員で、「タブレット端末の導入(ペーパーレス化)と活用について」をテーマとした行政視察を行いました。

視察先は、県内の市議会でも先駆的にタブレットを導入し活用している佐伯市議会です。

【佐伯市議会】

(導入の目的) ⇒ 紙・経費の削減と議会活動の効率化・活発化を図るため。
災害・緊急時の迅速な連絡や情報共有を図るため。



(導入における具体的な取組)

- 先進地への行政視察・研修会
- 調査・研究・執行部との情報共有
- 議会改革調査特別委員会の設置



議運視察(佐伯市)

(その他)

イニシャルコスト(導入初期費用)及びランニングコスト(運転費用・維持費用)費用対効果、使用・共用の感想など、詳細について意見交換をしました。

津久見市議会においても、今後ICT化に向けて調査・研究し、議会活動の効率化・活発化や災害・緊急時の迅速な連絡や情報共有に取り組んでいかなければならないと考えています。

※DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは…進化したデジタル技術を社会に浸透させて、人々の生活をより良い状態へ変革すること。

ICTの活用・ペーパーレス化に向けて

10月17日(火)に東京インタープレイ(株)の末竹様、(株)ドコモビジネスソリューションズの佐藤様などにお越しをいただき、タブレット導入に向けての研修会を行いました。

当日は執行部も参加し、東京インタープレイ社のペーパーレス議会システム「SideBooks」を、タブレットを手にし、実際に使用しました。

過去にも同様の研修会を行いましたが、改選を機に、ペーパーレス化に向けての検討を進めていきたいと思っています。



令和5年度管内行政視察

市議会では、令和5年8月24日(木)に、市内9つの事業について視察を行いました。

① 津久見市民図書館用備品

(移動図書館車パステルアスター号)購入事業

平成9年に購入した旧車両の老朽化に伴い、令和3年度事業として更新、令和4年4月から新車両により運行を開始しました。

積載冊数：約 1,500 冊



② 市町村営急傾斜地崩壊対策事業

(文京地区)

国・県の補助事業の対象とならない急傾斜施設で、文京地区の重力式擁壁工を視察しました。



③ 市町村営急傾斜地崩壊対策事業

(千怒牛ヶ浦地区)

国・県の補助事業の対象とならない急傾斜施設で、牛ヶ浦地区の重力式擁壁工を視察しました。

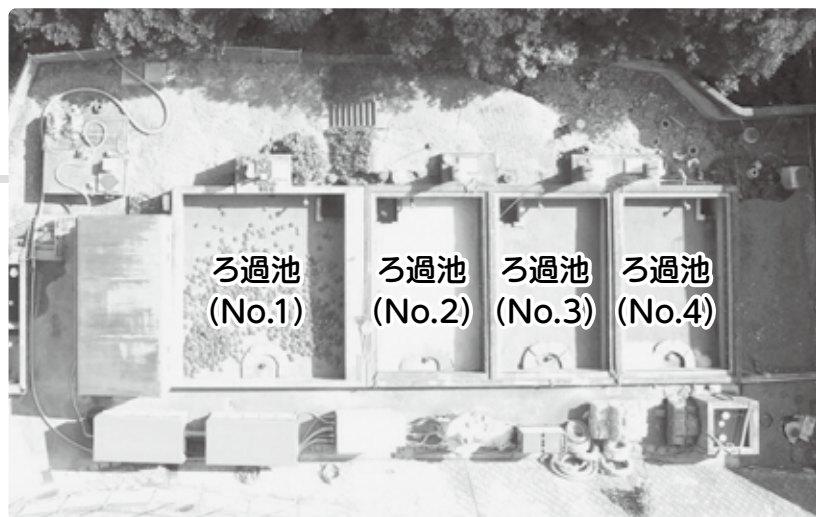


④ 簡工第5-1号

仁宅(四浦地区)浄水場施設 改修工事(R5年度)

同施設の改修状況について視察を行いました。

現在4つあるろ過池のうち、No.1、No.2の2つは稼働中、休止しているNo.3を防水塗装、砂交換を行って再稼働させ、No.4を撤去する予定です。



⑤ ごみ中継施設整備工事（R3～R5）

これまで事業系可燃ごみは固形燃料保管施設（旧カトレル）を仮中継施設として、家庭系可燃ごみは収集後のパッカーで直接大分市へ運搬していましたが、ドリームフューエルセンターの固形燃料化設備を中継施設に改造し、より大型のパッカーへ積み替え運搬することにより、時間的にも経費的にも効率的に運搬できるようになりました。今年の8月から試運転を開始し、10月から本格稼働しています。



⑥ まちなかウォーカブル推進事業

【大友町展望広場整備工事・ポケットパーク整備工事（R5年度事業）・市道大友岩屋線及び下岩屋橋LED照明設置工事（R5年度事業）】

大分県の津久見川河川激甚災害特別緊急事業に合わせ取り組んできた同事業の進ちょく状況を視察しました。



⑦ 角崎公園整備工事

金融ゾーン構想の中心である同公園の整備状況を視察しました。



⑧ 津久見港（堅浦地区）・大泊浜徳浦線（堅浦工区） ※県事業

平成29年度から始まった同事業Ⅱ期工区の進ちょく状況を視察しました。



⑨ 水利施設等保全高度化事業（ほ場整備・植栽）※柑橘栽培に向けた基盤整備事業 ※県事業

令和4年度から始まった長目（釜戸地区）の同事業の進ちょく状況を視察しました。



市民ギャラリー

市美展入選作品

8月29日に津久見市美術展の表彰式がありました。市民のみなさんが、丹精込めて描いた数々の作品の中から、津久見市在住の方の作品2点を紹介します。



市議会議長賞
「網代島」
山元金子さん(宮本町)

市議会議長賞「網代島」

受賞者インタビュー

油絵30号の作品です。孫が撮った写真をもとに描き始めました。潮が引いた時の感じがとてもいいと思いました。初めは水墨画を描いていましたが、その教室に来ていた人がだんだんと少なくなったので、令和元年から油絵を描くようになりました。俳句を作るのも好きで、描く合間に1週間に7句作ったこともありました。今では、油絵の興味がだんだんわいてきて、色を重ねれば重ねるほど、新しい感じの絵に仕上がっていくのが楽しみになってきました。90歳になって、同じ年代の人と会話しながら描き続けるのが願いです。

受賞者インタビュー

教育長賞「おーい！」

油絵20号の作品です。娘が撮った孫の写真をもとに、1〜2か月かけて描きました。窓の外を見ている後ろ姿が、まるで自分の未来を見ているような気がして、魅力的だと思って描きました。孫を描くときは、この子がどんな人生を歩むのか、幸せならいいなと思いながら描きます。中学生から油絵に取り組み、現在は公民館で岩尾善幸先生に師事しています。油絵は、色を重ねると深みが出るのが好きです。人物画も風景画も描きますが、訴えるものや、自分が感じた想いが伝わる絵にしたいと思いながら描いています。



教育長賞
「おーい！」
大野京子さん(セメント町)

☆ つくみの宝



令和5年10月12日から15日まで、上宮本町の赤八幡神社で秋季大祭があり、夜には、子ども神楽保存会による御神楽の奉納がありました。

現在、小学3年生から大学2年生までの男女、全11名で行われています。コロナの影響もあり、しばらくお休みをしていましたが、4年ぶりの再開です。

子どもたちは、10月に入ってから毎日、御神楽の練習に励みました。

4年ぶりということもあり、調子が分からなくなるなど戸惑ったようですが、しっかり練習をして、本番に臨みました。やはり、「神楽は

目にして、耳にすることが大切」と西郷義信先生がおっしゃっていました。

1年間の活動としては、元旦祭、夏祭り、秋祭り、西ノ内天神祭での御神楽の奉納です。

メンバーを募集中なので、御神楽に興味のある方は、ぜひ赤八幡神社にお問い合わせください。
(赤八幡神社 ☎ 82-2838)

